



道路ニュース

THE ROAD NEWS No. 654
令和6年5月号

発行所 全国道路利用者会議
〒100-0013
東京都千代田区霞ヶ関3-3-1
尚友会館6階
電話 03-3501-5611(代)
発行人 小林 勉
定価 20円(会員の購読料は会費に含む)

8月10日は「道の日」

国土強靱化実施中期計画の早期策定を!

全国道路利用者会議理事会 開催

全国道路利用者会議は、去る4月19日(金)東京都千代田区の「全社協・灘尾ホール」において、「理事会」を開催し、5月14日(火)開催の第76回定時総会の附議事項について審議した。

理事会の開催にあたり、古賀誠会長が挨拶を行い、続いて丹羽克彦道路局長が挨拶を行った。その後、道路局より道路行政に関する情報提供をいただき、意見交換を行った。
議事では、榎山俊宏副会長(広島県議会議員)が会長の職務を代行し議長を務めた。
はじめに、第76回定時総会の附議事項である令和5年度事業報告及び収支計算書、役員の一部改選、令和6年度事業計画及び収支予算書、令和6年度会費、また各地区から提出された要望事項が審議された。続いて、要請事項に基づいた決議案を坂本克己副会長(全日本トラック協会会長)が朗



古賀誠会長挨拶



理事会の開催にあたり、副会長・理事の皆様には、お忙しい中にご参加いただきありがとうございます。同時に、本年度も変わらぬからお礼を申し上げます。ご支援とご指導をお願い申し上げます。本年でも当会議の諸活動の事業に対します皆す。

決議(案)

次に掲げる項目を計画的かつ着実に実現すること。

- 一、防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策の最終年度となる令和七年度においても、必要な予算・財源を確保すること
- また、令和六年能登半島地震などを踏まえ、国土強靱化実施中期計画を令和六年内の早期に策定し、必要な予算・財源を別枠で確保すること
- 一、我が国の生産性を向上させ、成長力及び国際競争力を強化するため高規格道路のミッシングリンクの解消、重要物流道路の整備推進など、幹線道路ネットワークを強化すること
- 一、高速道路料金について、利用に応じた料金制度としつつ、事業者向け割引を継続すること
- 一、経済活動の生産性向上やカーボンニュートラル推進を図るため、利用者目線での渋滞対策の実施、道の駅などの休憩施設の機能強化、中継物流拠点の整備及び交通結節機能の強化を推進すること

これらの項目も踏まえ、山積する道路整備の課題に対応していくため、新たな財源の創設等により、令和七年度道路関係予算は、賃金水準などの上昇も加味した上で、所要額を満額確保すること。

令和六年五月十四日

全国道路利用者会議
第七十六回定時総会

今年の元旦、能登半島におきまして大変な災害が発生をいたしました。大変な災害でありましただけに、復旧や復興も苦勞いただいていることだと思っております。改めて能登半島の災害の発生にあらためて、被災地の皆様方にお見舞いを申し上げますと同時に、復旧・復興に大変な力をお貸し申し上げます。それぞの国・県の機関をはじめとして、ご尽力を賜っております皆様方に敬意を表しますと同時に感謝を申し上げます。ありがとうございました。

さて、今年の予算もおかげさまで3月の年度内に11兆717億円、前年度に比べますと若干の減でございますけれども、

大きな予算となりました。そのうち道路関係予算は、2兆1,183億円と聞いております。

考えてみますと、毎年毎年、日本列島のどこかで大きな災害が発生し、尊い生命と財産が失われる、今そういう日本列島に現実を振り返ってみると、この現実をどうやって次の世代に安心できる国土として残していくことができるのか。これは避けて通れない問題であり、また、一番私どもが喫緊の課題として、英知を寄せていかねばならない問題だろうと思っております。

幸い昨年、国土強靱化の基本法を改正させていただきました。それに基づきまして、私どもはこの国土強靱化実施中期計画を早急に策定して、それに必要な財源措置をどうするか、これが当面の一番大きな課題だろうと思っております。



榎山典英
全国道路利用者会議
監事



榎山俊宏
全国道路利用者会議
筆頭副会長



丹羽克彦
国土交通省道路局長



吉田満
青森県道路利用者会議
会長



坂本克己
全国道路利用者会議
副会長

令和5年度「道路ふれあい月間」推進標語

「長持の道」

「長持の道」

「長持の道」

“道路総合システムサービス”企業

NICHIREKI

二チレキ株式会社

東京都千代田区九段北4-3-29 TEL.03(3265)1511代表

次の世代に残す努力を重ねることが大事なことではないかと思っております。今年も前年に増して、そうした大きな課題に積極的に私どもがチャレンジし、そして次の世代、国民の期待に添えていく、全国道路利用者会議の責任を果たしたいと考えております。ご理解とまた、ご協力・ご支援を切にお願い申し上げます。また、今年も全国大会を青森県で開催をさせていただくことになっております。関係者の皆様には、苦勞いただいていると思っております。立派な大会にしたいと思っております。本年の全国道路利用者会議の益々の発展を皆様と一緒に念じ、私のご挨拶といたします。